

『信』

令和3年3月1日（月）

ゴールが近づいています。自分自身、46期生の目標を達成しよう！

あっという間に2月が終わり、最後の3月がスタートしました。校長先生がおっしゃっていた通り、学校に登校する日は今日を含めて残り10日です。全校集会の学級委員長の話は心に響きましたか？それぞれ自分で考えたメッセージを、思いを込めて後輩に伝えてくれました。6人以外のみんなも、それぞれ瓜破西中学校や後輩たちに対して、思い出や引き継いでほしいことがあります。もう後輩と直接話す機会はないかもしれません、残りの時間、『背中で語れる』ように、自分自身や学年全体の行動を、もう一度引き締めてください。

緊急事態宣言も明け、卒業式の歌の練習も始めることができました。音楽には国境がありません。そして音楽には人と人をつなぐ不思議な力があります。自分自身、中学校の入学式で聴いた吹奏楽部の演奏と、この言葉を教えてくださった顧問の先生の熱い思いにふれ、今まで音楽を続けてきました。先日久しぶりに現在指導されている学校にお伺いし、今もなお本気の思いで子どもたちと音楽をされている姿と、直接お話を聴かせていただき、改めて先生に憧れ、今まで音楽を続けてきて良かったなと思いました。

コロナ禍の中で、通常通りの卒業式はできません。卒業式の歌も通常通りの声では歌えないと思います。でも歌は音量だけではありません。『心』が大切です。たとえ出せる声は小さくなっても、3年間の思いや、支えてくれた人たちへ感謝の気持ちを込めて歌えば、きっと会場にいる皆さん、会場以外でみんなのことを思ってくれている人たちの心に届くと思います。ぜひ勉強の合間に練習して、歌詞やメロディーを覚え、忘れられない時間にしてください。

中学校での残りの時間は本当に後わずかです。各教科の授業、休み時間や給食、仲間や担任の先生と過ごす教室での時間・・・何もかもが終わりに近づいています。先週の動画で感じてくれたと思いますが、『当たり前の幸せ』をもう一度かみしめて、ぜひ一日一日を大切に生きてください。そして46期生の目標である『全員進路獲得』『最幸の卒業式』に向かって絆を深めましょう！！

